

2019/5 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/5/22付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
2019/5/22	~New~ 2019年4月1日(月)~6月30日(日)(当日消印有効)	CDROM保存及び書類申請郵送	公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団 2019年度第28回ヘルスリサーチ研究に関する研究助成公募	公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団 〒151-8589 東京都渋谷区代々木3丁目22番7号 新宿文化クイントビル TEL:03-5309-6712 FAX:03-5309-9882 E-mail:hr.zaidan@health-research.or.jp https://www.health-research.or.jp/content/index.html	A.国際共同研究: ①制度・政策に関する研究 ②医療経済に関する研究 ③保健医療の評価に関する研究 ④保健医療サービスに関する研究 ⑤保健医療資源の開発に関する研究 ⑥医療哲学に関する研究 B.国内共同研究(年齢制限なし): ①制度・政策に関する研究 ②医療経済に関する研究 ③保健医療の評価に関する研究 ④保健医療サービスに関する研究 ⑤保健医療資源の開発に関する研究 ⑥医療哲学に関する研究 C.国内共同研究(満39歳以下): ①制度・政策に関する研究 ②医療経済に関する研究 ③保健医療の評価に関する研究 ④保健医療サービスに関する研究 ⑤保健医療資源の開発に関する研究 ⑥医療哲学に関する研究	A.国際共同研究: B.国内共同研究(年齢制限なし): ・保健・医療・福祉及びその関連領域において研究を志向する国内在住者とする。 ・過去に本財団のヘルスリサーチ研究助成を受賞したことのある場合は、いずれの категорияへの応募についても、受賞年より3年以上経過していること。 共同研究について:同一教室内など、応募者と同一の所属部・科の研究者のみで構成される共同研究は、これを対象としない。 C.国内共同研究(満39歳以下): ・保健・医療・福祉及びその関連領域において研究を志向する国内在住者。 ・生年月日が1979年4月2日以降の方。 ・過去に本財団のヘルスリサーチ研究助成を受賞したことのある場合は、いずれの categoriaへの応募についても、受賞年より3年以上経過していること。 共同研究について:すべての共同研究者が満45歳以下(生年月日が1973年4月2日以降)であること。同一教室内など、応募者と同一の所属部・科の研究者のみで構成される共同研究は、これを対象としない。	A.国際共同研究 上限300万円/件 8件程度 B.国内共同研究(年齢制限なし) 上限130万円/件 14件程度 C.国内共同研究(満39歳以下) 上限100万円/件 14件程度	助成期間 2019年12月1日~2020年11月30日
2019/5/22	2019年6月30日(必着)	事務局宛てにE-mail	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 2019年度(第23回)「医療経済研究機構研究助成 若手研究者育成研究助成」	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構「研究助成事務局」 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-11 11東洋海軍ビル2F TEL:03-3506-8529 FAX:03-3506-8528 E-mail:grant@ihep.jp https://www.ihep.jp/business/grant/	(1)右記の分野に関する科学的実証的研究を志向する個人又はグループとします。 (2)主たる研究者は、国内研究機関に常勤で勤務する研究者(大学院生を含む)を対象とします。 (3)主たる研究者は40歳以下(2019年4月1日現在)とします。但し、博士課程に在籍している場合には年齢制限を行いません。 (4)過去に当機構の助成を受けたことが無い方を原則とします。 ※なお、選考に際して、身分を確認させていただく場合があります。 ※研究計画書の内容によっては、利益相反(COI)に関する申告書の提出をお願いする場合があります。	① 医療保険及び介護保険に関する政策的研究 ② 診療報酬及び介護報酬に関する政策的研究(①を除く) ③ 費用便益分析・費用効用分析・費用効果分析等を用いた政策的研究 ④ 医療・介護産業に関する政策的研究 ⑤ 医療・介護の提供体制に関する政策的研究	1件当たり概ね50万円~100万円を予定。 ※審査の結果、助成希望額を減額させていただきます場合があります。また、所属機関の間接経費は助成対象に含まれません。	2019年10月~2020年9月末の1年間とし、期間前に開始する研究は対象外とします。
2019/5/22	2019年5月7日~2019年7月31日(当日消印有効)	書類申請郵送	公益財団法人 東洋食品研究所 2019年度 東洋食品研究所 研究助成	公益財団法人 東洋食品研究所 事業推進部 研究助成グループ 宛 〒666-0026 兵庫県川西市南花屋敷4丁目23番2号 TEL:072-740-3500 https://www.shokuken.or.jp/subsidize/	A分類. 食品資源、食品科学、食品加工に関する研究 1.食品資源に関する分野: 農産原料栽培、育種等に関する研究 2.食品科学に関する分野: 安全・衛生、機能・栄養、食品物性、食品のおいしさ(食感・味)等に関する研究 3.食品加工に関する分野: 製造・加工、調理、殺菌、容器包装・保存、流通等に関する研究 B分類. 当法人設定テーマに関する研究 1.未利用資源を利用した食品の研究 2.地域の産業振興を目的とした食品素材の研究 応募に当たっては、申請書の所定欄に、その研究課題が主としてどの分野に属するのかを記入していただきます(複数選択不可)。	・大学・研究機関に所属し、先駆的・独創的研究に従事する若手研究者(応募時に45歳以下)で、研究助成申請に当たり所属機関の推薦が得られること。 ・申請課題については、国その他の機関から助成を重複して受けていないことを原則としますが、他の機関等からの助成を受けている場合には、申請時に申告下さい。	1件当たり 1,000千円 とします。	研究期間は原則として当法人年度(2020年4月1日~2021年3月31日)とします

2019/5 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等:(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

- ①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**
- ②年末年始,長期休暇等が含まれる場合は,**休暇を除く提出期限の10業務日前**
- ③詳細はメール添付の「2019/5/22付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
2019/5/22	2019年7月1日(月)~8月1日(木) (17時必着締切)	応募期間になりましたら、HPより応募	やずや 食と健康研究所 2019年度 やずや食と健康助成研究	やずや 食と健康研究所 〒815-8686 福岡県福岡市南区那の川1-6-14 TEL:092-533-1520 http://vazuken.jp/subsidy/outline/	大テーマ:「食と健康」 小テーマ:①「食の安全」②「食と予防医療」③「食と運動」④「食と生活」⑤「食と社会」⑥「食と食育」⑦「食と文化」⑧「食と健康にかかわる歴史」⑨「その他」 さまざまな食品・食物・食生活習慣と健康とのかわりに焦点を当てた研究を募集する。物質研究(食品中の特定物質など)ではなく、食べ物を食べている人々やその生活に焦点を当てた研究で、実際の生活の中で食品・食物・食生活と健康との関係を明らかにする「ヒトを対象とした研究」が望ましい。分子生物学的・化学的テーマを主とする研究に関しては、対象外とする。 期待できる成果のみならず、独創性および熱意のある萌芽的研究を主に評価し、助成対象を決定する。	チャレンジ部門: 【応募者の年齢】 45歳未満(応募申込期限:2019年8月1日時点)の者。資格・役職は問わない。 【応募者の助成経験】 特定の機関から研究助成(科研費を含む)を受けての研究を行った経験がないことを条件とする。 【応募者に関して:その他】 報告・論文作成など日本語でのコミュニケーションが可能なことを条件とする。 また、チャレンジ部門は、将来研究者を目指す若手の育成・助成を目指すものである。そのため、最終的に論文投稿を推奨する。 【指導者】 年齢、役職、助成経験等は問わない。応募者を直接に指導する者に限る。 なお、応募者と異なる所属でも構わない キャリアアップ部門: 【年齢】 50歳未満(応募申込期限:2019年8月1日時点)の研究者。 【助成経験】 1回以上の研究助成経験があることを条件とする。ただし、同時期(2019年12月~)に同テーマの研究で他機関から助成を受ける場合は応募不可。 【その他】 報告・論文作成など日本語でのコミュニケーションが可能なことを条件とする。 また、最終的に論文投稿を原則とする。	チャレンジ部門: 最大50万円・最大2年を上限 キャリアアップ部門: 最大2年を上限とし、(1)50万円以下(2)51~100万円のうち、該当する希望助成金額の番号{(1)~(2)}を明記	2019年12月初旬より1年間、2年間の助成年限より選択する。
2019/5/22	2019年5月22日現在募集中 ただし、提携が決まった場合などは予告なく、募集を終了させていただきます。	web申請(応募フォームより)	大日本住友製薬 ①研究開発シーズ募集型(随時募集)	大日本住友製薬株式会社 〒104-8356 東京都中央区京橋1-13-1 TEL:080-4069-2204 https://www.ds-pharma.co.jp/prism/seeds.html	本取組は、皆さまが研究開発を進めている医薬候補品を弊社と提携(ライセンスングや共同研究開発など)することによって、革新的な医薬品創出の早期実現を目指すプログラムです。	募集要項を満たす医薬候補品を保有されている方。所属(大学・研究機関・企業など)は問いません。	記載無し	記載無し
2019/5/22	2019年5月10日(金)10:00~2019年6月28日(金)17:00	web申請(応募フォームより)	大日本住友製薬 ②研究ニーズ提示型(期間限定募集)	大日本住友製薬株式会社 〒104-8356 東京都中央区京橋1-13-1 TEL:080-4069-2204 https://www.ds-pharma.co.jp/prism/seeds.html	募集テーマ(9部門)によりそれぞれ異なるためHPより参照	日本国内の大学や研究機関などに所属する研究者で、応募内容の研究(共同研究・委託研究)を日本国内で遂行可能な方。	募集テーマ(9部門)によりそれぞれ異なるためHPより参照	募集テーマ(9部門)によりそれぞれ異なるためHPより参照
2019/5/22	2019年5月10日(金)10:00~2019年6月28日(金)17:00	web申請(応募フォームより)	大日本住友製薬 ③若手研究者共創型(期間限定募集)	大日本住友製薬株式会社 〒104-8356 東京都中央区京橋1-13-1 TEL:080-4069-2204 https://www.ds-pharma.co.jp/prism/seeds.html	精神疾患(治療抵抗性うつ、双極性障害、統合失調症、不安障害など)および精神症状(モチベーション機能障害、psychosisなど)に特有の回路異常を模倣したモデル動物を募集します。	日本国内の大学や研究機関などに所属する研究者で、応募内容の研究を日本国内で遂行可能な概ね40歳未満の方またはPrincipal Investigator (PI) になってから3年未満の方	総額1,500万円/年(1案件あたり100万~500万円/年を想定)	2年間
2019/5/7	国際会議の開催月により、年4回の受付を行う。 申請区分/国際会議開催月/申請書受付期間/採否通知 夏季/7月~9月/4月1日~5月20日/6月中旬 秋季/10月~12月/5月21日~8月20日/9月中旬 冬季/1月~3月/8月21日~11月20日/12月中旬 春季/4月~6月/11月21日~2月20日/3月上旬	電子申請web及び書類申請郵送	公益財団法人内藤記念科学振興財団 ①内藤記念講演助成金	公益財団法人内藤記念科学振興財団 〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 南江堂ビル8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 E-mail ioseikin@naito-f.or.jp URL https://www.naito-f.or.jp/	自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議の開催に対し、費用を補助するものである。 推薦件数:当財団の理事・監事及び評議員の場合1推薦者につき年間2件 当財団の指定した学会の代表者の場合1推薦者につき年間1件	大学、研究機関に所属する者が主催する自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議(シンポジウム、講演会)の開催責任者(主催者)。国際会議とは、参加者総数が50名以上で、かつ参加国が日本を含む2カ国以上を占める会議をいう。なお、下記の集会の開催責任者は対象外とする。 ①国内で開催される学術集会の定例的な年会や学会 ②当該年度に既に当財団が採択した助成金と同一のシンポジウム、講演会 当財団の理事・監事・評議員及び選考委員による申請は原則行わない。 ただし、助成金を個人のために使用しないことが明白な場合にはこの限りではない。	上限は1件50万円	-
2019/5/7	後期:2019年9月24日(火) (財団必着)	電子申請web及び書類申請郵送	公益財団法人内藤記念科学振興財団 ⑤内藤記念海外学者招聘助成金	公益財団法人内藤記念科学振興財団 〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 南江堂ビル8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 URL https://www.naito-f.or.jp/ E-mail ioseikin@naito-f.or.jp	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う外国の研究者を招聘する際の費用を補助するものである。 推薦件数:1推薦者につき1件 1) 大学関係 ①大学院:研究科長 ②学部:学部長 ③当財団の理事会が承認した附属研究所、研究センター:研究所長・センター長 ④大学病院:医学研究科長(又は医学部長) ①②③④以外の大学組織(研究施設等):学長	1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組み、国際的に高い評価を得ている外国の研究者を学術集会(日本国内で開催される定例的総会や年会)に招聘する際の当該学術集会組織委員長であること。 ただし当財団の理事・監事・評議員・選考委員は申請できない。 2) 同一年度の同一学術集会に招聘する場合の申請は1件とする。 3) 招聘時期が下記の期間内であること。 招聘時期 申請区分 2020年7月1日~2020年12月31日 後期 4) 当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。	中東・アフリカ 80万円、 米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米 60万円 米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド 50万円 東南アジア、インド 30万円 中国、台湾、韓国 20万円	招聘時期 申請区分 後期 2020年7月1日~2020年12月31日

2019/5 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

- ①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**
- ②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**
- ③詳細はメール添付の「2019/5/22付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間	
2019/5/7	2019年9月24日(火)(財団必着)	電子申請web及び書類申請郵送	公益財団法人内藤記念科学振興財団 ⑥内藤記念次世代育成支援研究助成金	公益財団法人 内藤記念科学振興財団 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 E-mail joseikin@naito-f.or.jp URL https://www.naito-f.or.jp/	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に対し、次世代の研究者育成に資するため、将来有望な研究者に研究費の一部を継続的に補助するものである。 推薦件数:1 推薦者につき1 件 1) 大学関係 ①大学院:研究科長 ②学部:学部長 ③当財団の理事会が承認した附属研究所、研究センター:研究所長・センター長 ④大学病院:医学研究科長(又は医学部長) ①②③④以外の大学組織(研究施設等):学長	1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組んでいる研究者で、かつ申請締切日時点で博士号取得10年以内の研究者であること。 2) 申請者が所属する研究統括責任者(申請者本人が研究統括責任者の場合を含む)が、昨年度1年間に得た公開情報のある公的・民間からの競争的資金総額が3,000万円(ただし間接経費を除く)を超えないこと。 3) 日本の研究機関に所属する研究者であること(ただし、国籍は問わない)。 4) 当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。 5) 海外で行う研究は対象外とする。 6) 申請時及び助成期間中に、内藤記念科学奨励金・研究助成、内藤記念科学奨励金・若手ステップアップ研究助成、内藤記念女性研究者研究助成金、内藤記念海外研究留学助成金、いずれも申請する事はできない。	助成金額:年間200万円を3年間(総額600万円)	研究報告書及び使途報告書について:①1,2年目 2021年9月末日②3年目 2023年9月末日までに所定用紙にて必ず報告すること。ただし、①の提出期日までに報告がない場合には、3年目の助成金を支給しない。	
2019/5/7	2019年9月24日(火)(財団必着)	電子申請web及び書類申請郵送	公益財団法人内藤記念科学振興財団 ⑦内藤記念海外研究留学助成金	公益財団法人 内藤記念科学振興財団 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 E-mail joseikin@naito-f.or.jp URL https://www.naito-f.or.jp/	我が国の自然科学の将来を担う国際的視野に富む研究者を育成することを目的とし、人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行うために、若手研究者が海外の大学等研究機関に長期間留学する際の渡航費、留学に伴う経費ならびに研究費を補助するものである。 推薦件数:1 推薦者につき1 件 1) 大学関係 ①大学院:研究科長 ②学部:学部長 ③当財団の理事会が承認した附属研究所、研究センター:研究所長・センター長 ④大学病院:医学研究科長(又は医学部長) ①②③④以外の大学組織(研究施設等):学長	1) 博士号を持つか、出発日までに取得見込みの研究者(出発日までに博士号取得見込みの大学院生は対象とする)。 2) 学生として海外の大学・大学院への留学は対象外とする。 3) 申請締切日時点で、博士号を取得して7年以内であり、かつ1979年4月1日以降に出生の者。 4) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者。 5) 2020年4月1日～2021年3月31日の間に日本国内より出発し、1年以上留学する者。 6) 留学に際し、他機関から総額200万円以上の留学助成金あるいはフェローシップを受領する者は重複して受領することはできない。但し留学受入先に支給を受ける給与、奨学金や、研究費は重複の対象に含まない。 ※本助成金は、当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者であっても、申請する事ができる。	450万円(留学中であれば使用期間に制限なし)	2020年4月1日～2021年3月31日の間に日本国内より出発し、1年以上留学する者。	
2019/5/7	2019年9月30日(月)	書類申請郵送	公益財団法人 日本ビフィズス菌センター 日本ビフィズス菌センター研究奨励賞	公益財団法人 日本ビフィズス菌センター 〒170-0002 東京都豊島区集島 1-24-12 アーバンポイント集島4 階 TEL 03-5319-2669 FAX 03-5978-4068 E-Mail: jbif@ipecc-pub.co.jp https://bifidus-fund.jp/shourei/rule.shtml	奨励賞は腸内細菌に関する広い分野(腸内細菌学・腸管免疫学・感染防御学・プロバイオティクス・プレバイオティクス等)において、学術上または産業上将来の発展を期待し得る優秀な研究業績をあげた個人に対し授与する。	奨励賞の受賞資格は、前項に規定するもののほか、受賞年の4月1日において原則として満40歳以下とする。	授賞年度内に開催される腸内細菌学会において、賞状と副賞(10万円)を贈る。	記載無し	
2019/5/7	2019年6月24日(月)～2019年9月27日(金)必着	書類申請郵送	文部科学省 平成31年度パテントコンテスト及びデザインパテントコンテスト	「2019年度パテントコンテスト/デザインパテントコンテスト」事務局(株式会社ステージ内) 〒171-0042 東京都豊島区高松1-1-11 TEL 03-3554-5049 MAIL: patentcontest2019@stage.ac https://www.patentcontest.inpit.go.jp/index.html	(1)「特許法に定める発明」であること。 (2)「ゲームのルールなど人為的な取決めや、単なる自然法則そのもの、フォーカボールの投げ方などの技能等は特許法上の「発明」には該当しません。」 (3)応募者の創作であること(他人のアイデアではないこと)。 (4)公に発表されていないこと。 (5)他のコンテストに応募を行っていないこと。 (6)本コンテストとは無関係に既に特許出願等を行ったものでないこと。	日本国内の学校及び大学に在籍する以下のいずれかに該当する生徒、学生等であること。ただし、社会人経験を有しないこと	①主催者賞 ●選考委員長特別賞 ●日本弁理士会 会長賞 ●独立行政法人工業所有権情報・研修館 理事長賞 ●震災復興応援賞 ●文部科学省 科学技術・学術政策局長賞1 ②特許庁長官賞1 ③優秀賞(特許出願支援対象)	記載無し	
2019/4/23	2019/6/11	書類申請郵送	公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会 平成30年度(第20回)民間部門農林水産研究開発功績表彰候補者の推薦について(依頼)	(事業全般について) 農林水産技術会議事務局研究調整課 担当者:育成班 中野、小峯 代表:03-3502-8111(内線5810) ダイヤルイン:03-3502-7399 FAX:03-5511-8622 (応募方法について) 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会 担当者:調査情報部 尾関、小山 電話:03-3586-8644 FAX:03-3586-8277 https://www.iataff.jp/project/prize/index.html	表彰の方法 農林水産大臣賞、農林水産省農林水産技術会議会長賞及び公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会会長賞として、顕著な功績・功労のあった個人又は団体に対して表彰します。	表彰の対象 民間企業等において研究開発に従事している個人又は団体及び農林水産業を営んでいる個人又は団体を対象とします。	記載無し	表彰式の区分 農林水産大臣賞 農林水産省農林水産技術会議会長賞(民間企業部門、農林漁業者部門) 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会会長賞	記載無し 表彰式は、2019年11月に開催を予定しています。

2019/5 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)
 ①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**
 ②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**
 ③詳細はメール添付の「2019/5/22付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
2019/4/23	2019/7/31 午後5時必着	書類申請 郵送	公益財団法人ユニバーサル財団 2019年度研究助成	公益財団法人ユニバーサル財団 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル5階 Tel.03-3350-9002 Fax.03-3350-9008 e-mail:info@univers.or.jp www.univers.or.jp	1.社会保障制度を育てる豊かな社会の実現に向けて求められる、新しい社会保障制度を展望する研究に助成致します。 2.高齢者の健康と子ども・若者支援 高齢者の心と健康、ならびに子ども・若者支援や子育て支援の実践を踏まえた研究に助成致します。(基礎研究は助成の対象となりません。) 3.コミュニティの役割 誰もが「安心して生きられる社会」をつくり守っていく市民活動や、かつての大家族や地域の助け合いの機能に変わる新しいコミュニティづくりの関連領域の研究に助成致します。	申請資格 以下の両方の要件を満たした方が対象となります。 (1)大学、研究機関、教育機関等において研究教育活動に従事されている方。 (2)大学院修士課程または博士前期課程に在籍される方、ならびに修了された方、またはそれと同等以上の資格もしくは能力を有する方。 (但し、大学院修士課程及び博士前期課程に在籍の方の申請は、指導協力教員を必要とします。博士後期課程の方の申請は、その限りではありません。) ※より多くの方に助成金をご利用いただくため、過去に当財団の助成を受けられた方の応募はご遠慮いただきます。	原則として1件当り100万円を上限としますが、助成額については研究の内容及び規模により査定させていただきます。	2019年11月～2020年10月(1年間)。
2019/4/23	2019/6/30 消印有効	書類申請 郵送	公益財団法人SGH財団 第31回(2019年度)SGHがん研究助成	公益財団法人SGH財団 事務局 〒600-8009 京都市下京区函谷鉾町79 ヤサカ四 条丸ビル9階 TEL 075-255-9310 / FAX 075-255-9311 e-mail info_cr@sgh-foundation.or.jp https://www.sgh-foundation.or.jp/gan/assistance.html	SGHがん研究助成は、がんの基礎及び臨床における優れた研究を対象とし、若手研究者の育成を目的とする。	日本の大学、研究機関、医療機関等において、がんに関する基礎研究または臨床研究に携わる日本人研究者及び医療従事者、ならびに日本に定住する外国人研究者及び医療従事者(個人またはグループ)。ただし、2019年4月1日現在満45歳未満とする。	金額 1件100万円(15件)	期間 1年間(おおむね2019年12月から翌年12月まで)
2019/4/23	2019/6/30	電子申請 web	JST 経営企画部ダイバーシティ推進室 第1回 輝く女性研究者賞(ジュニアシダ賞)	国立研究開発法人科学技術振興機構 経営企画部 ダイバーシティ推進室 東京都千代田区四番町5番地3 TEL:03-5214-8443 diversity[at]jst.go.jp https://www.jst.go.jp/diversity/about/award/index.html	概要 女性研究者の活躍を推進する取り組みの一環として、持続的な社会と未来に貢献する優れた研究等を行っている女性研究者及びその活躍を推進している機関を表彰する制度を創設します。 なお、芦田基金(*)の協力により、副賞100万円の提供をいただきます。 ※1994年に、デザイナーの故芦田淳氏が、青少年教育を目的として設立した基金。	表彰対象 【女性研究者】輝く女性研究者賞 1名 原則40歳未満としますが、ライフイベント等による研究活動休止期間を勘案します。 また、科学技術に関連していれば研究分野は不問です。 【機関】輝く女性研究者活躍推進賞 1機関 女性研究者の活躍推進に貢献する、他機関のモデルとなるような取り組みを行っている機関	副賞 100万円	記載無し
2019/4/23	2019/6/11	書類申請 郵送及び 電子申請 Email	農林水産省 平成31年度(第15回)若手農林水産研究者表彰の実施について(推薦依頼)	農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究調整課 育成班(担当:中野小峯) 〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 TEL:03-3502-8111(内線:5810)、03-3502-7399(直通)、FAX:03-5511-8622 E-mail:gikai_ikusei@maff.go.jp 農林水産技術会議のホームページ: http://www.affrc.maff.go.jp/	趣旨 農林水産省農林水産技術会議では、農林水産業及び関連産業に関する研究開発について、それらの一層の発展及び従事する若手研究者の一層の意欲向上に資するため、優れた功績を挙げた若手研究者及び将来の技術革新等につながる優れた研究業績を挙げた若手研究者に対して、農林水産技術会議会長による表彰を行います。 表彰対象とする研究分野は、農林水産業及び関連産業に関する研究全般とします。	表彰の対象 原則として平成31年4月1日時点において40歳未満であり、かつ、農林水産業及び関連産業に関する研究開発の業務に従事する個人(国立研究開発法人、大学、都道府県、民間等の研究者)を対象とします。また、表彰対象とする研究分野は、農林水産業及び関連産業に関する研究全般とします。 表彰の方法 農林水産技術会議会長賞として、優れた研究業績を挙げた若手研究者(原則5名以内)に対して表彰します。	記載無し	記載無し
2019/4/23	2019/7/8	電子申請 web及び 書類申請 郵送	公益財団法人コスメトロジー研究振興財団 2019年度コスメトロジー研究助成	公益財団法人コスメトロジー研究振興財団事務局 TEL 03-3206-7721 FAX 03-3206-7720 Email office@cosmetology.or.jp https://www.cosmetology.or.jp	対象課題 化粧品及びそれに関連する基礎的分野の課題	対象者 対象課題の研究に従事し、下記の人の推薦を受けた者とする。 (1)教育機関の場合は所属長(学長または学部長、研究所長など) (2)(1)以外の公的な機関・学会・団体の場合は代表者。	200万円、又は100万円、50万円(選考委員会の裁定による)	2年以内 研究完了時に報告書、及び助成金使途明細書を、又、2年に亘る研究の場合は1年の時点で中間報告書・中間使途明細書を提出すること。
2019/4/23	①②とも データ送信締切 2019/6/10 郵送書類の締切 2019/6/30	電子申請 Email及び 書類申請 郵送	公益財団法人住友財団 2019年度研究助成 ①基礎科学研究助成 ②環境研究助成	公益財団法人住友財団 TEL 03-5473-0161 FAX 03-5473-8471 Email sumitomo-found@msi.biglobe.ne.jp http://www.sumitomo.or.jp	①理学(数学、物理学、化学、生物学)の各分野及びこれらの複数にまたがる分野の基礎研究で萌芽的なもの(それらの分野における工学の基礎となるものを含む。) ②一般研究 環境に関する研究(分野は問いません。) 課題研究 「深刻化する環境問題の理解および解決のための学際研究または国際共同研究」	①基礎科学研究助成 「若手研究者」(個人またはグループ) 1.国籍に関係なく、日本の大学等の研究機関に所属し、申請に関する所属機関の長(大学の場合は学部長・学部長・病院長等)の承諾がとれるのであれば応募可能です。 2.上記1.以外であっても、日本国籍を持つ者または日本に永住を許可されている外国人は、応募可能です。尚、海外の大学等の研究機関に所属している者は申請に関する所属機関の長の承諾を得ることが必要です。 ②環境研究 研究者個人または研究グループ 1.国籍に関係なく、日本の大学等の研究機関に所属し、申請に関する所属機関の長(大学の場合は学部長・学部長・病院長等)の承諾がとれるのであれば応募可能です。 2.上記1.以外であっても、日本国籍を持つ者または日本に永住を許可されている外国人は、応募可能です。尚、海外の大学等の研究機関に所属している者は申請に関する所属機関の長の承諾を得ることが必要です。	①助成金 総額 1億 5,000万円 (1件当たり最大500万円) 助成件数 90件程度 ②助成金 総額 1億円 一般研究 7,000万円 1件当たり最大 500万円 課題研究 3,000万円 1件当たり最大1,000万円 助成件数 一般研究 50件程度 課題研究 3件程度	①2019/11～2020/10 1年間 必要な場合は更に2年間を限度として延長 ②一般研究 2019/11～2020/10 課題研究 2019/11～2021/10 必要な場合は更に2年間を限度として延長
2019/4/4	2019/6/30	電子申請 Email	公益財団法人伊藤科学振興会 平成31年度研究助成金	公益財団法人伊藤科学振興会 Email itokagaku@tkcnet.ne.jp	研究対象分野 本年度は地学とする	助成の対象は大学の准教授、講師、助教およびこれに準ずる者として大学以外の国・公・私立研究機関において、これに準ずる者のある際は選考の対象に加える。大学院生・研究者は共同研究者とすることが出来る。	合計3～4件に対して各1件当たり100万円以内の研究助成を行う。	記載無し

2019/5 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/5/22付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
2019/4/4	①2019/4/1～6/28 ②2019/4/1～6/14	①②とも電子申請webおよび書類申請郵送	公益財団法人ロッテ財団 「食と健康」の分野における若手研究者対象の研究助成 ①研究者育成助成(ロッテ重光学術賞) ②奨励研究助成(A)(B)	申請書類郵送先および申請に関する問い合わせ先 (1)郵送先 〒163-1413 東京都新宿区西新宿3-20-2 公益財団法人ロッテ財団 研究助成担当 宛(TEL 03-5388-5564) (2)問い合わせ先 メールアドレス:zaidan.lotte@lotte-hd.co.jp 電話でのお問い合わせは受け付けていません。必ずメールでお願いします。 http://www.lotte-isf.or.jp/index.html	ロッテ重光学術賞 奨励研究助成ともに ①食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術 ②食品のマーケティング ③食文化 ④嗜好性(おいしさ・味覚) ⑤栄養・機能性 ⑥食品安全・衛生 【2020年度特定課題】 ⑦香気 ⑧情報科学の食・健康への活用 ⑨その他分野横断的領域	①ロッテ重光学術賞 (1)本年4月1日時点で40歳以下の博士号取得者。国籍は問いませんが、本人が日本語で申請書を記載できる方 (2)申請時点での所属先は国内・海外を問いませんが、助成開始後の受入研究機関は国内の大学・短期大学・高等専門学校および公的研究機関のみとします。海外の研究機関から国内に戻る目的での当助成への応募も可能です。 その他詳細は要項参照 ②奨励研究助成 (1)本年4月1日時点で原則40歳以下の方。国籍は問いませんが、本人が日本語で申請書を記載できる方。 (2)申請時点で、国内の大学・短期大学・高等専門学校および公的研究機関(以下、「所属機関」)に所属する研究者で、博士号取得者もしくは後期博士課程単位取得退学者、またはテニユア職に就いている方。 その他詳細は要項参照	① 1件あたりの助成金額1,500万円 (2)年間助成件数 1件 ② 奨励研究助成(A) 一件あたりの成金額最大300万円 助成件数20件程度 奨励研究助成(B) 一件あたりの成金額最大100万円 助成件数20件程度	①原則、2020年4月から2025年3月までの最長5年間 ②奨励研究助成(A)1年から3年まで選択可能 奨励研究助成(B)1年
2019/4/4	2019/9/20	書類申請郵送および電子申請web	公益財団法人井上科学振興財団 第36回(2019年度)井上研究奨励賞受賞候補者の推薦について	公益財団法人 井上科学振興財団 〒150-0036 東京都渋谷区南平台町15-15 南平台今井ビル601 電話 :03-3477-2738 FAX :03-3477-2747 E-mail :inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp http://www.inoue-zaidan.or.jp/	-	対象 2016年4月1日～2019年3月31日(2016年度～2018年度)の過去3年間に、理学・工学・医学・薬学・農学等の自然科学の基礎的研究において、新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士論文を提出し、博士の学位を取得した研究者で、2019年9月20日現在の年齢が37歳未満の者	本賞：賞状及び銅メダル 副賞：50万円 授賞予定件数は40件	-
2019/2/18	①②③ 2019/7/1～7/31	電子申請web	公益財団法人発酵研究所 ①2020年度一般研究助成・大型研究助成 ②2020年度若手研究者助成 ③2020年度寄付講座助成	公益財団法人発酵研究所事務局 TEL:06-6300-6555 FAX:06-6300-6814 e-mail:jimukyoku@ifo.or.jp URL: http://www.ifo.or.jp/	①【研究課題】 ・微生物の分類に関する研究 分離、分類、保存 ・微生物の基礎研究 生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など ・微生物の応用研究 発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど ②【研究課題】 ・①微生物の分類に関する研究 分離、分類、保存 ・②微生物の基礎研究 生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など ③【研究課題】 ・微生物の分類に関する研究 分離、分類、保存	①一般 ・日本の研究機関に所属し、前項に掲げた研究を行っている個人 ・助成期間内に、本申請に関する研究で他から年間500万円以上の助成金・研究費を受けることが確定している場合は除く。 大型 ・日本の研究機関に所属し、前項に掲げた研究を行っている個人 ・助成期間内に、本申請に関する研究で他から年間1,000万円以上の助成金・研究費を受けることが確定している場合は除く。 ② ・助成開始時に日本の研究機関に所属し、前項に掲げた研究を行う個人 ・2020年4月1日現在、満35才以下の者 ・助成期間内に、他からの助成金・研究費を受けることを可とする。 ③ ・日本の国立大学、公立大学、私立大学のいずれかに属する部局(研究科、学部または研究所)	①一般 300万円(一括払い) 大型 1,000万円(一括払い) 申請者の所属機関の間接経費、一般管理費(オーバーヘッド)は、助成の対象としない。 ② 300万円(一括払い) 研究費および生活費として支給する。 ③ 2億円(一括払い) 原則として間接経費は認めない。	①2020年4月～2022年3月(2年) ②2020年4月1日～2022年3月31日(2年) ③2020年10月～2026年3月(5.5年)